

みんなで支える まちづくり

認知症フォーラムin当別2026

～自分らしく生きる、希望のボタンをつなぐ～

認知症は誰もが当事者になり得る身近な病気です。本フォーラムでは、ほっかいどう希望大使と、長年にわたり認知症の人や家族を支えてこられた専門職をお招きし、「早期受診・相談の大切さ」や「診断後の暮らし」について、当事者と支援者それぞれの視点から学びます。認知症になっても自分らしく希望を持って暮らせるまちづくりを、一緒に考えてみませんか？当日は町内介護事業所の作品展示も同時開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時

令和8年 9月27日(日) 10:00～12:00 (9:30開場)

申込み締め切り 9月18日(金)

場所

当別町総合保健福祉センター(ゆとろ) 多目的ホール
石狩郡当別町西町32番地2

参加者

認知症の関心のある方どなたでも先着順

定員

80名

参加費
無料

第1部

「認知症基本法と、当別町のこれからの取り組み」

講師

当別町 福祉部介護課高齢者支援係 主査

望月 千尋 氏

第2部

「自分らしく生きる」

講師

(株)シロ

ほっかいどう希望大使(認知症希望大使)

ほっかいどう希望大使支援者 大辻 誠司 氏



松本 健太郎 氏

第3部

「診断から治療、そしてその先の暮らしへ」

講師

NPO法人中空知・地域で認知症を支える会 事務局長
精神保健福祉士



大辻 誠司 氏

モデレーター

当別町地域包括支援センター センター長 和田 昌也

主催

当別町地域包括支援センター

TEL 0133-25-5152